

国際理解教室：東丘子ども教室「水の大地、神々の島の国、インドネシア」

日時 10月31日(水) 15時～16時30分

場所：東丘小学校コミュニティールーム

講師：アマリアさん(大阪大学留学生)

参加者：小学1年、2年 24名



1. 自己紹介

2. プロジェクターを使って、インドネシアの紹介

広さ、人口、気候、国旗、特産物、動物、食べ物、学校、スポーツ、宗教、民族衣装、交通などについて、子供たちにわかりやすく紹介する。

その後、アマリアさんから子供たちにクイズを出す、クイズに正解すると、アマリアさんがインドネシアの「アヒルの卵」を子供たちにプレゼント。珍しい卵欲しさに、子どもたちは皆大張り切り。

3. インドネシア語で「こんにちは、ありがとう、さようなら」の挨拶

4. インドネシアの民族楽器、アングルンの演奏

アマリアさんにアングルンの演奏の仕方を教えてもらい、日本の歌「かえるのうた」を皆で演奏した。

初めはアングルンの鳴らし方が難しかったが、何回かやっているうちに上手にできるようになった。



5. アマリアさんの感想

日本の子供たちにインドネシアの紹介をするのは、初めてのことで緊張したが、子供たちは、静かに話を聞いてくれ、また質問もしてくれ、インドネシアに興味を持ってくれて、嬉しかった。

6. アマリアさんの子どもたちへのメッセージ

私は、日本に来て、日本語の勉強を頑張っています。
皆さんもいろいろやりたいことを頑張って、勉強してください。

7. 全体の感想、

アマリアさんは、子供たちにわかりやすいように、プロジェクターを作ってきてくれたので、十分に楽しむことができ、興味が持てたと思う。

アマリアさんが大好きな塩味のインドネシアのアヒルの卵と珍しい竹製の楽器アングルンを持参してくれ、子供たちも大喜びだった。子どもたちと積極的に、また楽しく交流してくれたアマリアさんに感謝。

